

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

No. **65**
2019. 7 ~ 9

【年 4 回発行】



生涯学習マスコット「マナビィ」

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

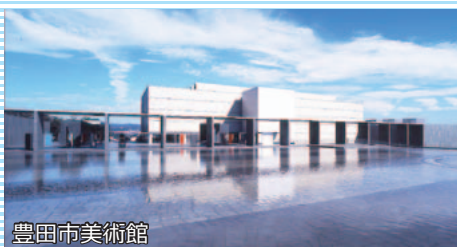
トリエンナーレで、アートが人をつなぐ ～ 3年に一度の国際芸術祭開幕!! ～



愛知芸術文化センター



名古屋市美術館



豊田市美術館



あいちトリエンナーレ2019
AICHI TRIENNALE 2019 : Taming Y/Our Passion

情の時代



四間道・円頓寺
(四間道町並み保存地区)



地域づくり「つつじが丘コミュニティ」



地域づくり「古戸ひじり会」



情報提供機関「古川美術館」

目次

- 特集 1
 - トリエンナーレで、アートが人をつなぐ
～ 3年に一度の国際芸術祭開幕!! ～
- 地域づくり 3
 - つつじが丘コミュニティ (知多市)
 - 古戸(ふっと)ひじり会 (東栄町)
- 情報提供機関紹介 5
 - 古川美術館
- 講座・イベント情報 6
- おすすめ情報 裏表紙
 - 愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」
 - アートフェスタ - 愛知県高等学校総合文化祭 -



あいちトリエンナーレ 2019

AICHI TRIENNALE 2019 : Taming Y/Our Passion

情の時代



津田大介 (つだだいすけ)
1973年生まれ。東京都出身。早稲田大学文学学術院教授。メディアとジャーナリズム、著作権、コンテンツビジネス、表現の自由などを専門に執筆活動を行う。近年は地域課題の解決や社会起業、テクノロジーが社会をどのように変えるかをテーマに取材を続ける。

テーマ 情の時代 Taming Y/Our Passion
会期 8月1日(木)～10月14日(月・祝) [75日間]
芸術監督 津田大介 (ジャーナリスト/メディア・アクティビスト)
主な会場 愛知芸術文化センター 名古屋市美術館
名古屋市内のまちなか (四間道・円頓寺)
豊田市 (豊田市美術館及び豊田市駅周辺)

あいちトリエンナーレは、2010年から3年ごとに開催されている国内最大規模の国際芸術祭です。開催目的は、「新たな芸術の創造・発信により、世界の文化芸術の発展に貢献する」、「現代芸術等の普及・教育により、文化芸術の日常生活への浸透を図る」、「文化芸術活動の活発化により、地域の魅力の向上を図る」の3つです。

4回目となる2019年は、国内外から80組以上のアーティストを迎えます。国際現代美術展のほか、映像プログラム、パフォーマンスアート、音楽プログラムなど、様々な表現を横断する最先端の芸術作品を紹介します。

会場は、愛知県美術館等の美術館以外にも、名古屋市内のまちなか(四間道・円頓寺)、豊田市(豊田市美術館及び豊田市駅周辺)での作品展示など、広域に展開します。

今回特色の一つである来場者の相互的な学びを目指した「対話型鑑賞」と、アートが地域に関わることについて特集しました。あいちトリエンナーレで、現代アートの新しい魅力をぜひ見つけてください。

特色 作品鑑賞で人と人がつながる 「対話型鑑賞」

見て 考えて 話して 聴く「対話型鑑賞」を体験しよう！

「対話型鑑賞」とは、美術史的な知識にとらわれることなく、自由な発想で純粋に作品を感じ、鑑賞者同士が対話をしながら、作品を楽しむ鑑賞法です。

作品を楽しく見て、考えて、話して、聴くことによって、作品に対する解釈・理解が高まるとともに、コミュニケーション能力の向上も期待できます。

会期中は、トリエンナーレ全体では約1,200人のボランティアが運営を支え、その中で約100人のガイドツアーボランティアが対話型鑑賞のファシリテーター(司会者)を担います。

ファシリテーターは、質問を投げかけ鑑賞者から作品の解釈や考え方を引き出すなどして、鑑賞者同士の意見の交流をサポートします。そのため、事前に研修を何度も重ね、ファシリテーターとしての腕を磨いています。作品を鑑賞する際、会場に居合わせた他の鑑賞者と一緒に、対話型鑑賞を体験してください。



【芸術監督自ら説明を行うボランティア研修】

対話型鑑賞：1980年代半ばに、アメリカのニューヨーク近代美術館で子ども向けに開発された美術の鑑賞法。VTS (Visual Thinking Strategies)と呼ばれる手法など、様々な方法論が研究されている。日本でも2000年ごろから学校教育の現場等で取り入れられ、広く知られるようになった。

詳しくは、公式HPへ <http://aichitriennale.jp/>

【チケット問合せ先】

国際現代美術展チケット

あいちトリエンナーレ入場券管理センター
TEL 052-307-6650
(10:00～18:00) / 土日祝休み / 会期中は無休

パフォーマンスアートチケット

クラシック名古屋
TEL 052-678-5310
(10:00～17:00) / 日祝休み



名古屋市内のまちなか 四間道・円頓寺ってどんなところ？

名古屋城から流れる堀川沿いの商家を火事の延焼から守るため、江戸時代に五条橋から中橋までの間の道幅を四間(約7m)としたことが、四間道の名前の由来とされています。白壁の土蔵と旧家が現存し、「四間道町並み保存地区」に指定されています。その西側に接続する円頓寺地区は、アーケードの商店街を中心とした地区で、屋根の上に鎮座する「屋根神さま」や板壁の家が連なり、ノスタルジーを感じさせます。古い歴史があり、下町の雰囲気が残るまちにアートがどのように融合するのか。美術館での鑑賞とは異なるまちなかのアートを楽しみながら、この地域の魅力を再発見してみたいかがでしょうか。



五条橋から見た堀川



白壁が続く四間道



屋根に鎮座する屋根神さま



円頓寺商店街



円頓寺本町商店街

四間道・円頓寺と「あいちトリエンナーレ2019」

「あいちトリエンナーレ2019」キュレーター(国際現代美術展) 鷲田めろろ氏

名古屋は新しい大都会だというイメージを持っていました。ところが、四間道と円頓寺には戦前からの古い日本の建物も残っていて、さらに商店街には、人の顔が見えるようなお店が並んでいます。三代も続くお店もあれば、新しく外からやってきてお店を始めた若い人達もいて、活気が生まれています。さらに10年後に名古屋駅にリニア中央新幹線がくるとか、名古屋駅から歩いて15分という距離感から再開発の動きもあります。

訪れる人には、作品だけではなく、その街自体を見て、感じて、味わってもらいたいと思っています。さらに、美術作品やアーティストの目を通じて、今では見えなくなっているその地域の歴史も見えるようにしたいです。そのように作られた作品は、我々キュレーターやアーティストよりも、むしろ地域の人達の方が詳しいかもしれません。作品を作る段階から地域の人にも関わってもらい、地域の人々が訪れる人に作品を伝えてくれるような状況をつくりたいです。



鷲田めろろ(わしだめろろ)
1973年京都府生まれ。金沢市在住。2018年3月まで金沢21世紀美術館キュレーター。
1998年東京大学大学院美術史学専門分野修士課程修了。専門は美術史学(現代美術)、博物館学。地域や参加をテーマに現代美術・建築の展覧会・プロジェクトを手掛ける。

キュレーター：美術館などで、高い専門知識をもち、作品の収集や研究から、展覧会の企画まで等を行う専門職。

これまでの「まちなか会場」は今…

保存されているアート作品
(ナウイン・ラワンチャイクン制作)

「あびす祭」の山車

「あびす祭」に参加している
アーティスト(KOSUGE1-16)一家

アートの自由な発想が まちに力を与えた

NPO法人まちの縁側育み隊 代表理事 名畑 恵氏
(2010,2013,2016 あいちトリエンナーレ長者町会場推進チーム)



長者町は過去3回まちなか会場となったことから、約9年間関わってきました。ちょうど町の開発とまちづくり計画が進行中で、まちに変化の「意思」があったため、まちの人が一生懸命トリエンナーレを受け入れましたし、様々な影響がありました。

具体的には、空きビルが展示で使われたことをきっかけに、クリエイティブなビルとなったり、アート愛好者が長者町のファンになってくれたりしました。またアーティストとまちを歩いて探索した際、有名人ではないけれど、まちづくりに意欲をもつキーパーソンが発掘され、まちの新しい担い手が多様になりました。「あびす祭」に、アーティスト制作の山車加わり、引き回しではそのアーティストが毎年参加してくれています。また地域の人たちが主体的に参加し制作したアート作品もあり、まちで基金を作り、ランドマークとして作品を残し維持しています。

アーティストの自由な発想は突拍子もなく、私たちにはとても面倒で予想外のことが提案されました。でも、現代アートは解釈自由な芸術ですので、色々な考え方・感じ方があることが、かえってまちづくりをおもしろくしました。その面倒をまち全体で考え乗り越えることで、地域の人たちが結束して、力を高めることができました。長者町が文化的な街であり続ける芽を植えてくれたのが、あいちトリエンナーレだと思っています。

つつじが丘コミュニティ

～安全・安心・楽しいつつじが丘に～

つつじが丘コミュニティは

誰もが安全に安心して楽しく暮らすことのできる地域を目指し、「会員は全住民」として、自主防災組織の強化、ふれあい親睦活動等のまちづくりに積極的に取り組んでいる団体です。

知多半島の北西部に位置し、緑豊かな住宅都市として発展してきた知多市において、「つつじが丘」は、昭和40年代前半に住宅地として造成されました。昭和57年に住民の総意により設立した「つつじが丘コミュニティ」は、地域の特性に合わせた先進的な活動から、平成31年1月に、「愛知県地域づくり活動表彰」を受賞されました。団体の歩みや取組について、受賞時点の会長の松久仁夫さん、副会長の岩見田健さんにお話を伺いました。

◆地域の特性を強みとして住民のつながりを◆

つつじが丘地区は、集合住宅(朝倉団地)と戸建てで構成され、現在人口は約7,000人です。平成30年には、年々上がっている高齢化率が31.7%となり、小学生は昭和57年の約1,280人から約320人に減少しました。少子高齢化のほかにも、単世帯や外国人居住者の増加などがあり、住民構成は大きく変化してきました。また、住宅地として造成されたこの地区は、古くからの神社、寺院がなく、歴史ある伝統行事や祭礼などによる住民のつながりや、地場産業等職業上のつながりが元々少ない地区であることから、住民同士のつながりがますます希薄になるのではないかと懸念されました。

このような現状の中、私達は、弱みともいえる地域の特性を逆に強みとしてまちづくりをしています。確定した伝統行事がないことは、実施する行事の自由度が高いということであり、また、多様である住民構成は、お互いを受け入れ合う風土につながるものだと捉え、活動を進めてきました。

◆安全・安心・楽しいつつじが丘に◆

高齢者をはじめとして誰もが安全・安心に暮らすための取組として、「つつじが丘あんしんとなり組」があります。これは、災害時要援護者リストを作成し支援者とマッチングして、近隣住民同士で助け合う仕組みです。救急処置、炊出し等の訓練を行う防災研修会と併せて、災害時に備えています。

また、楽しいつつじが丘を目指し、9つの部会がさまざまな行事を開催しています。幼児から高齢者まで参加できる「地区対抗運動会」、地区の方が夜店を出す「盆踊り」、手作り神輿がまちを練り歩く「秋まつり」、作品展や芸能発表会をする「文化祭」等の行事に多くの住民が参加し、交流の輪が広がっています。

新しい取組も始めています。各町内単位の子ども会活動の維持が困難になっている現状から、平成30年度より「子ども部会」を設置しました。初年度は、新入学児童のお祝い行事やボウリング大会を開催し、多くの子どもたちが参加しました。また、多世代・多文化交流の場として、朝倉団地の一室に「朝倉団地センタープレイス」を設けました。住民はお茶を飲みながら語り合い、子どもたちは宿題をしたり遊んだりできる、そんなふらっと気軽に立ち寄れる交流の場としての利活用を進めていきたいと思っています。

◆継続することで、伝統づくり・ふるさとづくりを◆

「継続することが成果につながる」という考えのもと、子どもたちが10年後、20年後に行事を思い出して懐かしく思えるような、再び帰ってきたくするような地区を目指し、伝統づくり・ふるさとづくりに取り組んでいます。今後は、急務であるコミュニティ活動の担い手の発掘のために、若い世代が得意分野を生かして地域で活躍できる環境づくりに努めたいと思います。

(A.T)



【副会長の岩見田さん・会長の松久さん】



【防災研修会】(救命処置研修)



【地区対抗運動会】



【文化祭】
(ブラジル舞踊カポエイラの発表)

【問合せ先】
つつじが丘コミュニティ
TEL・FAX : 0562-55-6105
<http://tutujigaoka.net/>



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献され、また、活動によって生まれる出会いや交流は、ご自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。

ふ っ と 古戸ひじり会 ～ふるさとを元気にしたい～

古戸ひじり会は

都市部に住む人たちの古戸地区への移住を目的に、年間を通じた体験交流を行う「古戸おいでん塾」を開催している団体です。

過疎化が進む北設楽郡東栄町、その北西部に位置する古戸地区は、平成19年に愛知県が推進する「三河山間交流居住推進事業」のモデル地区に指定されました。それをきっかけとし平成20年に、地区住民が設立した「古戸ひじり会」は、長年にわたる創意工夫を活かした自主的な活動が評価され、平成31年1月に、地域づくり活動に功績のある団体として「愛知県地域づくり活動表彰」を受賞されました。

かつて花祭(国指定重要無形民俗文化財)の会場であった旧古戸集会所に赴き、会長の初澤宣亮さんにお話を伺いました。



【古戸ひじり会 会長 初澤 宣亮さん】

◆過疎化への危機感が住民を動かした◆

古戸地区の過疎化・高齢化は、空き家や遊休農地の増加、山の荒廃をもたらし、ついには、平成20年に地区唯一の小学校が廃校となりました。初澤さんは、「地区の活動は学校を中心に行われてきたことから、住民は拠り所をなくし、特に高齢者は外へ出ることがめっきり少なくなった。」と語ります。

「限界集落化の現状に強い危機感」を憶えた地区住民が結束し、有志を中心に何度も話し合いがもたれたことが、古戸ひじり会設立に繋がったのです。

◆本当に移住してもらいたいとの願い◆

古戸ひじり会では、平成20年5月に、都会から参加者を募り、交流しながら、遊休農地の解消や美しい景観づくりなどの課題解決に取り組む「古戸おいでん塾」を開講しました。初年度は募集定員20名のところ、36名もの応募があり、年間を通じた体験活動が始まりました。

しかし、この活動は、「単に都会の人に楽しんでもらうだけの活動ではない。」と初澤さんは言い切ります。古戸地区に移住してもらうため、「ここでの本当の生活を知ってもらいたい。」との思いから、体験活動は、荒地の草刈、うねづくり、間伐材を活用したログハウスづくり、河川整備、植樹など、けっして楽ではなく、かなり本格的なものばかりです。それでも塾生のリピート率が高いのは、古戸ひじり会の皆さんの真摯な指導と活動内容のマンネリ化を防止するため、レクリエーションの要素を採り入れるなどの工夫によるものです。

◆「古戸は良い所ですよ。」◆

古戸おいでん塾の活動の現場を初澤さんにご案内いただきました。訪問時期は4月下旬、「あれが私たちの活動です。」と指差す方には満開のソメイヨシノ、整然と広がる畑、整備された鴨山川の護岸が続きます。成果を見せていただきながら、嬉しいことに、古戸地区に今年、4組目の家族が移住することをお聞きました。

これまでの先駆的な取組により地区が整備されたことが好感され、町内の他の地区でも事業化が進み始めたとのことですが、まだ課題は残されています。その中で、「活動の継続が重要」と初澤さんは言います。会員の高齢化により活動継続が困難になったことから、平成25年には、都市部の有志を募り、「古戸応援隊」が結成されました。新しい担い手の参加は、活動の幅を広げ、内容の充実にも繋がりました。

8月には、小学生以上を対象とした「夏の交流イベント」も開催されます。この機会に家族で山村を体験してみるのはいかがでしょうか。

(T.M)



【植樹された桜並木】



【里芋とじゃがいもの農場】

三河山間交流居住推進事業

愛知県では、都市住民等の三河山間地域への滞在・移住を促進するため、短期滞在を含めたさまざまな田舎暮らしを交流居住と位置付け、関係団体や関係市町村と連携し「愛知県交流居住センター」を設立しました。

これを核として、交流居住を希望する都市住民とその受け入れ側である三河山間地域とのマッチングを行うなど、交流居住を推進する事業です。

【問合せ先】 東栄町役場

TEL : 0536-78-5070

<http://www.town.toei.aichi.jp/>



古川美術館 分館 爲三郎記念館



■古川美術館 初代館長の“夢”がつまった美術館



横山大観「霊峰不二」

古川美術館は、初代館長 故 古川爲三郎(1890-1993)が長年にわたって蒐集してきた美術品を、「私蔵することなく広く皆様に楽しんでいただきたい」という思いから開館しました。近代日本画を中心として、油彩画、陶磁器、工芸品などのほか、15世紀のフランスの手描き彩飾写本『ブシコー派の画家の時禱書(じとうしょ)』の完本など多岐にわたる所蔵品は、約2,800点におよびます。

“爲三郎コレクション”の特色は、富士山、美人画、地元のゆかりの作家です。実業家らしく日本一の山である富士山や、日本美を凝縮したような美人画を好んで蒐集しました。そして何より地元を大切にしたい爲三郎は、前田青邨・川合玉堂・伊藤小坡など東海地区の作家の作品を多く蒐集しています。

常設展示はなく、所蔵品をいろいろな角度から取り上げてご紹介する企画展のほか、特別展として作家の個展や特別企画展など、年5回の展覧会を開催しています。また、展示

内容に合わせて、美術講演会やさまざまな講座、ワークショップなどの活動も開催しています。



上村松園「松園」1943年頃

■分館 爲三郎記念館 爲三郎が生前住居としていた昭和9年創建の数寄屋造り

当館の一番の特色といえる分館の爲三郎記念館は、爲三郎が生前住居としていた建物で、爲三郎没後「皆さんの憩いの場として使っていただきたい」という遺志を受け、平成7年11月から公開しています。

昭和9年創建の数寄屋造りの館内には、部屋ごとに造りを変えた床の間や凝った意匠の欄間、無双窓などがあります。季節の軸や花器を取り合わせた“季節のしつらえ”の時には、数寄屋建築を存分に楽しむことができます。また、工芸作家の展覧会を開催することもあり、日本的空間に展示された作品は、建物と響きあい、美術館で鑑賞するのとは異なる魅力を見せてくれます。

その他、茶事を意識した日本庭園は季節ごとに様々な美を見せ、庭にある茶室「知足庵」もまた、侘びた風情を感じさせます。

分館 爲三郎記念館は、平成30年に国の登録有形文化財に登録されています。



分館 爲三郎記念館 外観

分館 爲三郎記念館内の数寄屋Caféでは、季節の和菓子とお抹茶のセットや、コーヒー、季節のメニューを楽しむことができます。美術館で絵画作品を鑑賞した後は、Caféでゆっくりとした時間を過ごしてはいかがでしょうか。

❖ 展覧会情報 ❖

■古川美術館

風景の会絵画展「愛知を描く～平成の残したい風景」

7月2日(火)～7月15日(月・祝)

■分館 爲三郎記念館

高北幸矢インスタレーション「落花、未終景。」

5月18日(土)～7月15日(月・祝)

【問合せ先】 公益財団法人 古川知足会

古川美術館 分館 爲三郎記念館

〒464-0066

名古屋市千種区池下町2-50

TEL: 052-763-1991 FAX: 052-763-1992

HP: <http://www.furukawa-museum.or.jp/>

古川美術館



内 内容 **場** 場所 **対** 対象(どなたでも参加できる場合は記載なし) **定** 定員(ない場合は記載なし)
料 受講料、入場料、参加費、教材費(無料の場合は記載なし) **HP** ホームページ **電** 電話番号 **休** 休館日
申 申込方法(申込不要の場合は記載なし) ※各講座・イベントの概要を掲載しています。詳細は各問合せ先へお問合せください。

名称・開催日時・内容・会場

対象・定員・料金

問合せ先・申込方法 等

7月

2019年企画展 「アナタの知らない月世界ーThe Moonー」

開催中～9/16(月) 9:00～17:00
(最終入館は16:30まで)

内 人類が月面に最初の一步を記し、月の石を地球に持ち帰ることに成功してから50年。実はそれよりはるか以前に、隕石として地球にやってきた月の石があったのです。本展では、月から飛来した「月隕石」を展示するとともに、月の最新科学についてご紹介します。

場 蒲郡市生命の海科学館

料 展示室(常設展)の
観覧料が必要
大人 500円
小人 200円



蒲郡市生命の海科学館
蒲郡市港町17-17

HP <http://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/moon2019.html>

電 0533-66-1717

休 火曜日

企画展「水を見る ー秘めたるかたちと無限のちから」

開催中～9/24(火) 10:00～17:00
(最終入館は16:30まで)

内 私たちの生活に不可欠な「水」のかたちとちからに焦点をあて、その姿の成り立ちを科学の視点から紐解き、身近な「水」の不思議な魅力をとらえ直すヒントやアイデアをご紹介します。

場 INAXライブミュージアム
「土・どろんこ館」企画展示室

料 共通入館料にて
観覧可
(一般 600円、
高・大学生 400円、
小・中学生 200円)



INAXライブミュージアム
常滑市奥栄町1-130

HP <https://www.livingculture.lxil/ilm/>

電 0569-34-8282

休 水曜日(祝日の場合は開館)

ガレ&ドーム ガラスと陶器に描かれた昆虫と動物たち ほか当館所蔵名品展

開催中～11/10(日)
開館時間 10:00～17:00(最終入館は16:30まで)

内 身近な生物、昆虫や動物達に目を向け、モチーフとした作品を中心に、アール・ヌーヴォー期の二大巨匠であるガレとドーム兄弟の作品展を開催。また、アメリカの人間国宝第一号「デイル・チフリー展」と、富士山シリーズ等4作品による「日本画家 片岡球子展」を同時開催。

場 大ー美術館

料 入館料大人 800円
大学・高校生600円
中学・小学生400円



大ー美術館
名古屋市市中村区鴨付町1-22

HP <http://www.daiichi-museum.co.jp>

電 052-413-6777

休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

パソコン/iPad・iPhone 入門講座

7/1・29、8/5・19、9/2(月)
パソコン入門 9:00～12:00
iPad・iPhone入門 13:00～16:00

内 パソコン・iPad・iPhoneの入門講座です。電源の入れ方から覚えられ、パソコンでは案内状の作成・受渡し、iPad・iPhoneではインターネット検索・地図・カメラなど覚えられます。当会のパソコン・iPadを使用できます。この機会にぜひ覚えましょう。

場 犬山国際観光センターフロイデ

定 20名
料 3時間×5回講座
7,500円

いぬやまe-コミュニティーネットワーク
犬山市松本町4-21

HP <https://www.inuyama.net>

電 0568-62-1888

休 第2・第4月曜日

申 電話・メール(office@inuyama.net)にて、先着順

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
平面→立体→カラクリ展―秋山泰計の世界― 7/6(出)～9/16(月) 10:00～17:00 (観覧券の販売は16:30まで) 内 紙から変形する立体をつくり出す秋山泰計の作品は、人を驚かせたり楽しませたりする仕掛けが詰め込まれています。平面である紙素材から立体が生まれ、カラクリへと展開する過程や、手を使ってつくる「ものづくり」の基本的要素を楽しく学ぶ企画展です。 場 高浜市やきものの里かわら美術館	料 観覧料 高校生以上 400円 中学生以下 無料 ※各種割引制度あり  兎-マンドリル (香川県立ミュージアム蔵)	高浜市やきものの里かわら美術館 高浜市青木町九丁目6番地18 HP http://www.takahama-kawara-museum.com/ 電 0566-52-3366 休 月曜日、火曜日、7/17(水)、8/14(水) ※ただし、7/15(月・祝)、8/12(月・祝)は開館
所蔵企画展 double silhouette / ダブルシルエット―光と影が語ったもの 7/6(出)～9/23(月・祝) 10:00～17:00 (最終入館は16:30まで) 内 名古屋造形大学・大学院特任教授の江本菜穂子氏の企画協力による所蔵企画展。「光と影が語ったもの」をテーマに、初公開コレクション3作品を含む約60点を出品。社会や人間の中にあるさまざまな光と影を作品に探す展覧会です。 場 メナード美術館	料 一般 900円 高大生 600円 小中生 300円 ※各種割引制度あり  パウル・クレー 《デモニッシュなマリオンネット》 メナード美術館初公開コレクション	メナード美術館 小牧市小牧五丁目250番地 HP https://museum.menard.co.jp 電 0568-75-5787 休 月曜日(ただし7/15・8/12・9/16・23は開館)、 7/16・8/13・9/17(火)
もりの学舎でインタープリターと一緒に遊ぼう! 7/6(出)～9/29(日) 開館時間 9:00～17:00 内 もりの学舎では、土日祝日にこどもから大人まで楽しめる「①インタープリターと歩くもりのツアー(かめの池コース)」、「②インタープリターといっしょにもり遊びにいこう」、「③あそび工房」、「④ひろばdeしぜんあそび」などを実施しています! 詳細はホームページをご覧ください。 場 愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内のもりの学舎	対 ①小学生以上 ②3歳以上 ③3歳以上もしくは小学生以上 ④どなたでも 定 ①10名 ②10名 ③20名 ④10名	もりの学舎 長久手市茨ケ廻間乙1533-1 HP http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/ 電 0561-61-2315 休 月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日) 申 当日受付(インタープリターにお声がけください)
開館50周年記念 特別企画展 人物郷土史22 大塚・中島城主の子孫、 日本開国の立役者「岩瀬忠震」展 7/7(日)～7/28(日) 9:00～19:00 内 岩瀬忠震は幕末、ハリスと交渉し「日米修好通商条約」に調印し、日本開国の立役者として活躍。島崎藤村の小説『夜明け前』にも登場します。業績や人となりのほか、蒲郡市大塚の中島城主・岩瀬忠家の子孫忠正の婿養子となったことから岩瀬家を紹介する資料も展示します。 場 蒲郡市立図書館 展示室(1階)	 岩瀬開祖掛け軸	蒲郡市立図書館 蒲郡市宮成町1-1 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/toshokan/ 電 0533-69-3706 休 7/8(月)・22(月)
第2期 たのしい絵画教室 7/11(木)～9/26(木) 指定の木曜日 全6回 10:00～12:00 内 気軽に絵を楽しみましょう!! 場 愛知県スポーツ会館	対 一般 定 20名 料 7,500円(税込)	愛知県スポーツ会館 名古屋市北区名城1-3-35 HP http://spokan.sakura.ne.jp/gyuoji/c_kyousitsu.html 電 052-991-9151 休 月曜日(休日の場合は翌平日) 申 電話にて、先着順

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
アタッチメント・食育 インストラクター養成講座 7/13(土)・14(日) 内 「食」と「心の発達」は深く関係しています。特に乳幼児期において「食」は心理学の視点を交えて伝えるのが理想です。この講座は0～6歳の子育てで親が知っておくべき「食と心の発達の関係」や「食と体の成長の関係」を心理学、栄養学、歯学の観点から体系的に学びます。 場 ハッピーチャイルドセミナールーム	料 167,400円(税込) ※認定試験合格後、別途認定申請料(10,800円)が必要となります。 	一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/ask.php 電 052-265-6526 申 ホームページ・電話・メール(info@naik.jp)にて、満席になり次第締切
メンター養成セミナー 【第1回】 7/18(木) 10:00～16:00 【第2回】 7/19(金) 10:00～16:00 内 【第1回】メンター・メンタリングの基礎知識 【第2回】 メンタリングの実践に向けて 講師:中里高宏(株式会社プレスタイム取締役体験学習事業部部長、NPO法人日本メンター協会所属) 場 ウィルあいち セミナールーム6	定 30名 料 全2日間 2,000円+3,000円(資料代)	あいち男女共同参画財団 企画協働課 名古屋市中区上野杉町1番地 HP https://www.aichi-dks.or.jp/ 電 052-962-2512 (FAX 052-962-2477) 休 月曜日 申 HP(専用フォーム)・FAX・往復はがき・Eメール(kikaku@aichi-dks.or.jp)にて、7/17(水)まで
企画展「おののとうふう～小野一族のひみつ～」 7/19(金)～9/1(日) 9:00～16:30 内 小学生にもわかりやすく小野道風を紹介する展覧会です。特に今回は、道風の一族である小野氏にスポットをあてることで、道風が上手に書くことができた秘密を解き明かします。 場 春日井市道風記念館	料 一般 100円 高校・大学生 50円 中学生以下とその保護者 無料	春日井市道風記念館 春日井市松河戸町5-9-3 HP 「道風記念館」で検索 電 0568-82-6110 休 月曜日
【夏休み特別企画】 ワークショップ・SDGs×JICA海外協力隊 ～協力隊員の活動ストーリーから知るSDGs17の目標～ 7/20(土) 10:30～16:30 内 「夏休みの自由研究のテーマを探したい」、「世界のためにできることをみつきたい」、そんな中高校生の皆さんへ。大学や企業も大注目のSDGs「世界を変えるための17の目標」を、なごや地球ひろばで、JICA海外協力隊の活動事例から読み解きましょう。 場 JICA中部なごや地球ひろば	対 中学生・高校生 定 30名 	JICA中部なごや地球ひろば 名古屋市中村区平池町4丁目60-7 HP https://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/ 電 052-533-0121 休 月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館) 申 Eメール(jicacbic-annainin2@jica.go.jp)・電話・窓口にて、7/19(金)まで※詳細はお問合せください。
企画展「心にのこる私のふるさと 写真家・近藤四郎さんが写した蒲郡」 7/20(土)～9/1(日) 10:00～17:00 内 近藤四郎さんは戦後早くから形原の地で写真館を開業し、ふるさとの写真を数多く写した方です。没後20年目にあたる今年、四郎さんの写真を通じて蒲郡の昔のすがたを見ていきます。 場 蒲郡市博物館 特別展示室		蒲郡市博物館 蒲郡市栄町10番22号 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/ 電 0533-68-1881 休 月曜日・第3火曜日(祝日は開館)
さわって！遊んで！学ぼう！ なごや子ども・若者わくわくフェスタ！ 7/23(火) 11:00～16:00 内 タブレット端末に触れながら楽しくインターネットの安心・安全な利用方法について学べるブースや、工作やクイズをしながら子ども・若者の安全などについて楽しく学べるブースなどが複数出展されるイベントです。 場 イオンモール名古屋ドーム前1階 ウェストコート・サウスコート(名古屋市中区矢田南四丁目 102番3号)		名古屋市子ども青少年局青少年家庭課 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 HP http://www.city.nagoya.jp/kodomoseishonen/page/0000117945.html 電 052-972-3257 休 土日祝

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
和装本講座 7/24(水) 13:00～15:00 内 西尾市岩瀬文庫から講師をお招きし、実際に和紙を使用して和装本を作り、文化財を保存する技と日本古典の文化に触れる機会を提供します。 場 愛知県立大学長久手キャンパス K棟 多目的ホール	定 50名 	愛知県立大学 地域連携センター 長久手市茨ヶ廻間1522-3 HP http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/ 電 0561-76-8843 休 土日祝 申 HP(専用ページ)にて、先着順
特別企画展記念講演会 「チャレンジャー海淵、なぜ世界最深の海なのか？」 7/27(土) 14:30～16:00 内 グアム島南西、マリアナ海溝の最南端に位置するチャレンジャー海淵は、水深約10,900mの世界で最も深い海である。本講演では、チャレンジャー海淵がなぜ世界最深なのか、最新の研究成果を紹介します。講師:名古屋大学大学院環境学研究科教授 道林 克禎 さん 場 豊橋市自然史博物館 講堂	対 小3以上 定 60名 	豊橋市自然史博物館 豊橋市大岩町字大穴1-238 HP http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ 電 0532-41-4747 申 電話・メール(sizensi@toyohaku.gr.jp)にて、先着順 ※詳細はHPをご覧ください。
日本語ボランティアスキルアップ講座 【第1回】 7/29(月) 13:00～16:00 【第2回】 8/ 5(月) 13:00～16:00 内 大人向け日本語教室で活動しているボランティアを対象とした講座です。類似している言葉の教え方がテーマです。詳しくはホームページをご覧ください。 場 あいち国際プラザ 2階アイリスルーム	対 県内の大人向け日本語教室で活動しているボランティア 定 30名	愛知県国際交流協会 交流共生課 交流担当 名古屋市中区三の丸二丁目6番1号 HP http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/nihongo/skillup2019.html 電 052-961-8746 (FAX 052-961-8045) 休 日曜日・祝日 申 FAX・Eメール(koryu@aia.pref.aichi.jp)にて、7/16(火)まで
ボランティア等のためのコミュニケーションスキルアップ講座 7/30(火) 10:00～15:00 内 傾聴について学び、コミュニケーションスキルをさらにアップし、ボランティア活動・地域活動に生かしませんか。講師:南山大学人文学部心理人間学科 講師 土屋 耕治 氏 場 愛知県生涯学習推進センター 研修室A	対 ボランティア活動・地域活動を行っている愛知県内にお住まいの方 定 30名	愛知県生涯学習推進センター  名古屋市中区三の丸3-2-1 HP https://www.manabi.pref.aichi.jp/ 電 052-961-5333 (FAX 052-961-0232) 申 FAX・郵送・窓口にて、7/5(金)必着。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。
健康ゆったりベリーダンス 7/31、9/4・11・18・25(水) (全5回) 13:00～14:00 内 ベリーダンスを取り入れたゆったりとした体操で、肩こりの解消と健康な体をつくります。 場 ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 第2競技場	定 20名 料 4,000円	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 名古屋市中区二の丸1-1 HP http://www.aichi-kentai.com/ 電 052-971-2516 申 電話にて、7/14(日)9:00～先着順
キッズダンス 7/31、9/4・11・18・25(水) (全5回) 15:30～16:20 内 子供たちが楽しくダンスができる空間を提供し、「リズム感」「体力」「柔軟性」を養います。 場 ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 第2競技場	対 3才～未就学児 定 20名 料 3,500円	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 名古屋市中区二の丸1-1 HP http://www.aichi-kentai.com/ 電 052-971-2516 申 電話にて、7/14(日)13:00～先着順

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
8月		
夏のおたのしみ会 8/1(木)・2(金) 14:30～15:00 内 8/1(木)〈実験〉とびタネのひみつ:タネの模型を使い、風の力で飛ぶタネについて解説します。8/2(金)〈工作〉サンバリン:紙皿を材料にパラパラ音がするおもちゃを作成します。 場 愛知県図書館1階 Yotteko	対 小学生	愛知県図書館 名古屋市中区三の丸一丁目9-3 電 052-2112-2323
介護分野外国人就職支援事業 8/1(木)～1/31(金) 8:30～17:30 土日祝は休み 内 急速な高齢化により、不足する介護人材の就労を促進するための研修です。介護職への就労を希望する定住外国人を対象に、日本語研修、介護職員初任者研修を行います。研修中給与を受給できます。この研修は愛知県労働局就業促進課からの受託事業です。 場 (株)アバンセライフサポートー宮校 (一宮市新生3丁目17番21号 永田マンション1階)	対 求職中の定住外国人(就労制限がない方)・ひらがな、カタカナの読み書き、および日本語で会話ができる方・ヘルパーの資格がない方・介護職として正社員での就労を希望する方 定 15名 料 テキスト代 15,000円	(株)アバンセライフサポート 一宮市新生3丁目9番1号 HP http://www.a-lifesupport.co.jp 電 0586-47-6727 休 土日祝 申 電話にて
古川美術館 分館爲三郎記念館特別展「第二楽章～書だ! 石川九楊」展 8/3(土)～10/6(日) 10:00～17:00 内 読める、読めないではない。見て感じ、その表現せんとする世界が見えてくる書。それが石川九楊の書の世界。稀代の書家・評論家である石川九楊の東海地方初となる展覧会を開催します。会期中に石川九楊が公開制作(襖)を行い、日本家屋の爲三郎記念館に展示します。 場 古川美術館・分館爲三郎記念館	料 大人 1,000円 高大学生 500円 中学生以下 無料	古川美術館 名古屋市千種区池下町2-50 HP http://www.furukawa-museum.or.jp/ 電 052-763-1991 休 月曜日
ボトルシップ入門教室 8/4(日) 10:00～15:00 内 例年人気のボトルシップを作る教室です。講師のていねいな指導のもと、時間をかけてじっくり作ります。 場 名古屋港ポートビル4階講堂	対 小学4年生～大人の方 定 70名 料 700円(材料費) 	公益財団法人名古屋みなと振興財団 名古屋海洋博物館 名古屋市港区港町1-9 HP http://pier.nagoyaaqua.jp/marine_museum/ 電 052-652-1111 申 往復はがき・Eメール(portevent@nagoyaminato.or.jp)にて、7/1(月)～25(木)。申込多数の場合は抽選。※詳細はお問合せください。
生涯学習地域連携講座(安城市)「3Dプリンターを体験しよう」 8/8(木) 10:00～12:00 内 3Dデータを設計するソフトウェアの使い方から実際に造形するまでを学び、簡単なサンプルと設計したデータを持ち帰ります。設計したデータから造形したものは後日お渡します。 講師:愛知教育大学 教育学部 技術教育講座教授 北村 一浩 氏 場 安城市文化センター 1階 FabSpace教室	対 愛知県内にお住まいの小学3年生～中学生とその保護者 定 親子10組	安城市教育委員会生涯学習課 (安城市文化センター) 安城市桜町17番11号 HP 「安城市」で検索 電 0566-76-1515 申 HPIにて、7/15(月)まで。応募多数の場合は抽選。 主催:愛知県生涯学習推進センター、安城市教育委員会
持続可能性に貢献するコンクリート技術ー都市構造物の今と未来ー 8/8(木) 13:00～16:30 内 都市を構築する社会基盤構造物の現状と未来について、その主材料として利用されているコンクリートの観点からの講義です。身近なコンクリート構造物に日頃から関心を持っていただくことは、防災や減災、復旧などに関する理解に繋がります。 場 名古屋工業大学	対 高校生及び一般 定 30名	名古屋工業大学(学務課) 名古屋市昭和区御器所町 HP https://www.nitech.ac.jp/course/ 電 052-735-5069 休 土日祝日 申 HP(公開講座案内)からの登録・メール(gakumu-kikaku@adm.nitech.ac.jp)等にて、講座実施日の5日前まで。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第1回 学校給食フェア in あいち 8/9(金) 10:00～15:00 内 学校給食について理解を深めるとともに、食育の一層の推進を図るために開催します。☆先着600名様に記念品進呈☆内容：食育ゲーム(参加賞あり)、クッキー作り体験、食品サンプル作り体験、-20℃の世界を体験しよう、当財団の取組紹介(試食あり)、学校における食育活動の紹介 場 愛知県学校給食総合センター (公益財団法人愛知県学校給食会)	対 小中学生、保護者、一般の方	公益財団法人愛知県学校給食会 豊明市阿野町惣作87-1 HP http://www.aigaku.org/ 電 0562-92-3161 
愛知県民の森「合同キャンプファイヤー」 8/10(土)～8/18(日) 19:30～20:30 内 ファイヤーストームを囲み、キャンプカウンセラーと一緒に火の舞、レクリエーションゲーム、スタンツなどを楽しめます。 場 愛知県民の森	定 各日100名 料 無料(別途モリトピア愛知宿泊料、キャンプ場利用料等が必要) 	公益財団法人 愛知公園協会 愛知県民の森 新城市門谷字鳳来寺7-60 HP https://www.aichi-park.or.jp/kenmin/ 電 0536-32-1262 休 毎週月曜日(月曜日が国民の祝日に当たる場合はその翌日)ただし、7月・8月は無休
家族でマ스つかみしよう！ 夏の林間学校パート1・2・3 【パート1】 8/11(日)14:00～12(月)13:00 【パート2】 8/12(月)14:00～13(火)13:00 【パート3】 8/14(水)14:00～15(木)13:00 1泊2日3食付 内 野外炊飯(カレー)、キャンプファイヤー、マスつかみ、クラフト 場 愛知県野外教育センター 	対 3歳以上の子どもとその家族 定 各パート120名(35家族程度) 料 大人(高校生以上) 5,500円(税込) 子ども(中学生以下) 4,800円(税込) ※参加費には傷害保険と1日目夕食、2日目朝食・昼食が含まれます。	愛知県野外教育センター 岡崎市千万町町字大平田17番5 HP http://yagaicenter.sports.coocan.jp 電 0564-83-2221 申 インターネット申し込みフォーム・郵送・FAXにて、7/1(月)～7(日)。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。
夏祭だ！ワクワク科学館まつり2019 8/17(土) 10:00～16:00 8/18(日) 10:00～15:30 内 体験・展示等、たくさん楽しいイベントを開催します。内容・時間等の詳細は、7月(予定)の館内ポスター及び科学館ホームページ等でご確認ください。 場 メタウォーター下水道科学館あいち (愛知県下水道科学館)	料 一部有料	メタウォーター下水道科学館あいち (愛知県下水道科学館) 稲沢市平和町須ヶ谷長田295-3 HP https://eppy.jp 電 0567-47-1551 休 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館)
コツコツ貯金大作戦 8/18(日) 11:00～12:00 内 成長期のカルシウム摂取の大切さと、牛乳とレモンのおいしい関係を親子で楽しく体験する食育講座です。 場 東谷山フルーツパーク 無料休憩所	対 小学生以下のお子様と保護者 定 15組(1組4名まで)	東谷山フルーツパーク 名古屋市守山区大字上志段味字東谷2110 HP 「東谷山フルーツパーク」で検索 電 052-736-3344 休 月曜日(月曜日が祝休日の場合は直後の平日) 申 往復はがき・電子申請にて、7/1(月)～20(土) 抽選
野外教室「竹で昆虫づくりに挑戦」 8/18(日) 13:30～15:30 内 夏の思い出に、竹で昆虫を作ってみませんか。 講師：緑化センター職員 場 愛知県昭和の森 交流館附属棟	対 親子(5歳以上・保護者同伴) 定 20名	愛知県緑化センター 豊田市西中山町猿田21-1 HP https://www.aichi-park.or.jp/ryokka/ 電 0565-76-2109 休 月曜日 申 電話・HP「申込みフォーム」にて、7/18(木)9:00～先着順。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
生涯学習地域連携講座(津島市) 「縁がなさそうで縁がある ーちょっと変わった善光寺の絵物語ー」 8/24(土) 10:00～12:00 内 善光寺淵之坊が所蔵する「善光寺如来絵伝」。そこに描かれている牛頭天王は、津島神社の祭神。牛頭天王がなぜ善光寺に? その秘密を解き明かしてみましょう。 講師:愛知教育大学 教育学部 美術教育講座 教授 鷹巣 純 氏 場 津島市立図書館 2階大集会室(津島市老松町1番地1)	対 愛知県内に お住まいの方 定 50名	津島市教育委員会 社会教育課 生涯学習グループ 津島市立込町2丁目21番地 HP 「津島市役所」で検索 電 0567-55-9421 申 窓口・電話にて、 7/10(水)～8/9(金) 先着順 主催:愛知県生涯学習推進センター、 津島市教育委員会
協同学習ワークショップ<ベーシック>第12回 8/24(土) 10:00～16:00 8/25(日) 10:00～16:00 内 協同学習では互いに協力して学習課題に取り組む中で、学習課題の理解はもとより、対人関係を始めたさまざまな社会的スキルが獲得されます。この講座は日本協同教育学会(JASCE)が認定した基礎講座で協同学習法に関する本格的なトレーニングの入門コースです。 場 南山大学D棟51教室	定 32名 料 12,000円(税込)	南山大学人間関係研究センター 名古屋市昭和区山里町18 HP http://rci.nanzan-u.ac.jp/ninkan/training/courses.html 電 052-832-5002 休 土日祝 申 Webページ・FAXにて、 8/19(月)まで
[所蔵品展]好きなもの、好きなこと 8/27(火)～9/29(日) 10:00～17:00 内 「好きなもの、好きなこと」と題して所蔵品をご紹介する展覧会を開催します。画家たちが長年手元に置いて大切にしている品や、あるいは自らの情熱を傾ける趣味と向き合い、夢中になって描いた楽しさあふれる作品の数々をご覧ください。 場 名都美術館	料 一般 600円 大学生 300円 中高生 150円 小学生以下 無料 ※各種割引制度あり	名都美術館 長久手市杵ケ池301番地 HP http://www.meito.hayatele.co.jp 電 0561-62-8884 休 月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館) ※設備改修工事のため8/26(月)まで休館
親子で楽しもう! カヌー体験と鮎つかみ 8/31(土)12:30～9/1(日)16:30 内 矢作川でカヌー体験を実施することで、子ども達の挑戦する心構えと自立心を育てよう。また、親子で鮎つかみを楽しみ、夏の思い出づくりと共に家族の絆を深めましょう! 場 愛知県旭高原少年自然の家	対 小学4年生以上と その家族 定 50名(組) 料 大人 5,800円 中学生以下 5,000円 ※宿泊費・食費・保険費等を含みます。 ※3歳未満のお子様:1,000円(保険費・お茶代金) ※体験料は別途実費。	愛知県旭高原少年自然の家 豊田市小滝野町坂38-25 HP http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi/ 電 0565-68-3200 休 月曜日 申 郵送・HP・FAXにて、7/29(月)～8/7(水)。申込多数の場合は抽選。

9月

生涯学習地域連携講座(愛知県立起工業高等学校) 「楽しいものづくり(金属・ガラス・木材加工)」 9/1(日)・8(日)・15(日)・22(日) 13:00～16:00 内 鍛金やサンドブラスト加工の技術を体験しながら、小物入れや一輪挿しなどのものづくりを楽しみましょう。 場 愛知県立起工業高等学校 (一宮市小信中島字郷南2番地)	対 愛知県内にお住まいの方 (中学生以下を除く。) 定 15名 料 教材費 2,000円 (別途保険加入料必要) 	愛知県生涯学習推進センター 名古屋市中区三の丸3-2-1 HP https://www.manabi.pref.aichi.jp/ 電 052-961-5333 申 往復はがきにて、 7/31(水)消印有効。 申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。 
第2期親子ふれあい体操&ママフィットネス教室 9/6(金)～12/6(金) 指定の金曜日 全12回 10:00～11:30 内 親子が一緒に体を使って遊び、親子のつながりを深めます。ソフトエアロビクス、ストレッチなどママの体操時間もあります。遊びの中でお友達とのふれあい、ゆずりあいを経験して心と体を創ります。 場 愛知県スポーツ会館 第1競技場	対 原則、歩行できる 入園前のお子様と その親 定 45組 料 1組 7,800円(税込)	愛知県スポーツ会館 名古屋市中区名城1-3-35 HP http://spokan.sakura.ne.jp/gyuoji/s_kyousitsu.html 電 052-991-9151 休 月曜日(休日の場合は翌平日) 申 電話にて、7/13(土)10:30～先着順

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
所蔵茶道具展 茶道具にみる伝統工芸 ～桃山・江戸から昭和へ～ 9/7(土)～12/1(日) 10:00～16:00 内 千利休によって大成された茶の湯は、陶芸のほか漆芸や金工、木竹などの工芸品が日本各地で生産されるようになり、その伝統が現在も引き継がれています。桃山陶の再現に取り組んだ陶芸家の荒川豊蔵や金重陶陽のほか、昭和に活躍した工芸家による茶道具をご覧ください。 場 桑山美術館	料 一般 500円 中高大生 300円 	桑山美術館 名古屋市昭和区山中町2-12 HP http://www.kuwayama-museum.jp 電 052-763-5188 休 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日
生涯学習地域連携講座(愛知県立昭和高等学校) 「星の世界への誘い(いざない)」 9/7(土)18:00～21:30、10/26(土)18:30～21:30、 11/16(土)18:30～21:30、1/25(土)18:00～21:30 内 天文学の基礎知識と天体観測の方法を実習・講義を通して学びます。また、天文学の最前線の情報にも触れていただきます。 場 愛知県立昭和高等学校(名古屋市長穂区玉水町1丁目18番地)	対 愛知県内にお住まいの方(中学生以下を除く。) 定 30名 料 教材費 500円 	愛知県生涯学習推進センター 名古屋市中区三の丸3-2-1 HP https://www.manabi.pref.aichi.jp/ 電 052-961-5333 申 往復はがきにて、7/23(火)消印有効。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。 
家族の体験活動推進事業 家族で稲刈り体験&草木染め 9/14(土)12:45～15(日)13:30 内 稲刈り体験、交流会、草木染め体験 場 愛知県野外教育センター 	対 3歳以上の子どもとその家族 定 70名(20家族程度) 料 大人(高校生以上) 5,500円(税込) 子ども(中学生以下) 4,800円(税込) ※参加費には傷害保険と1日目夕食、2日目朝食・昼食が含まれます。	愛知県野外教育センター 岡崎市千万町町字大平田17番5 HP http://yagaicenter.sports.coocan.jp 電 0564-83-2221 申 インターネット申込フォーム・郵送・FAXにて、8/1(木)～14(水)。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。
親子で野外調理 9/21(土) 10:00～15:00 内 野外炊飯の基礎を学び、親子で協力して、おいしい食事を作ります。 場 愛知県青年の家 	対 小・中学生とその家族 定 12家族40名 料 代表者 2,000円 その他 1,500円 (材料費・保険料・炊飯場使用料を含む)	愛知県青年の家 岡崎市美合町並松1-2 HP http://seinen-no-ie.sakura.ne.jp 電 0564-51-2123 休 月曜日(但し、開館する場合があります。) 申 郵送・FAX・メール・窓口にて、8/9(金)～先着順 ※詳細はHPをご覧ください。
九月定例公演 9/22(日) 13:00 開場 13:30 開演 内 演目: 能 「経政」(宝生流) シテ/衣斐 正宜 狂言 「博奕十王」(和泉流) シテ/井上松次郎 能 「熊野」(観世流) シテ/久田三津子 場 名古屋能楽堂	対 未就学児不可 定 630名 料 指定席 4,100円 自由席(一般) 3,100円 自由席(学生) 2,100円 ※自由席のみ当日500円増	名古屋能楽堂 名古屋市三の丸1-1-1 HP https://www.bunka758.or.jp/scd24_top.html 電 052-231-0088 申 名古屋能楽堂【052-231-0088】・名古屋市文化振興事業団チケットガイド【052-249-9387(平日9:00～17:00/チケット郵送可)】他にて、7/5(金)より発売開始
家族で避難所体験 9/28(土)13:30～29(日)13:30 内 家族で災害時に役立つものを作って泊まる、避難所体験をする。 場 愛知県青年の家 	対 小・中学生とその家族 定 12家族40名 料 1人 5,500円 (宿泊料・保険料を含む)	愛知県青年の家 岡崎市美合町並松1-2 HP http://seinen-no-ie.sakura.ne.jp 電 0564-51-2123 休 月曜日(但し、開館する場合があります。) 申 郵送・FAX・メール・窓口にて、8/10(土)～9/1(日)。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHPをご覧ください。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第56回稲沢市民展 第1部 10/1(火)～6(日) 第2部 10/8(火)～14(月・祝) 観覧時間 9:30～17:00(入館は16:30まで) ただし6(日)、14(月・祝)は作品搬出のため16:00まで 内 第1部 日本画、洋画、写真 第2部 書、工芸美術 入賞、入選作品を展示 場 稲沢市荻須記念美術館 一般展示室	対 観覧はどなたでも、出品は稲沢市内在住・在勤・在学・または市内の美術団体等に所属する方、市内で制作活動をしている方で高校生以上の方	稲沢市荻須記念美術館 稲沢市稲沢町前田365番地8 HP http://www.city.inazawa.aichi.jp/museum/ 電 0587-23-3300 休 10/7(月) 申 観覧は申込不要。出品される方は、9/21(土)・22(日)10:00～16:00に作品を持参 ※詳細はHPをご覧ください。
親子でチャレンジ！ 石窯を作ってピザを焼こう！ 10/5(土)13:00～6(日) 14:00 内 旭高原少年自然の家特製の石窯作り、野外炊飯、キャンプファイヤーなどを行いながら、初秋の旭高原を満喫すると共に、家族のふれあいを深めよう！ 場 愛知県旭高原少年自然の家	対 小学生以上とその家族 定 100人(組) 料 大人 5,800円 中学生以下 5,000円 ※宿泊費・食費・保険費等を含みます。 ※3歳未満のお子様:1,000円(保険費・お茶代金) ※体験料は別途実費。	愛知県旭高原少年自然の家 豊田市小滝野町坂38-25 HP http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi/ 電 0565-68-3200 休 月曜日 申 郵送・HP・FAXにて、9/2(月)～11(水)。申込多数の場合は抽選。
第50回東海クラシック子ども大人 ペアマッチジュニアスナッグゴルフ大会 10/6(日) 10:00～13:00 内 男子ツアー「トップ杯東海クラシック」最終日と同日に開催します。三好カントリー倶楽部のドライビングレンジ内に設置した特設コースにおいて、子どもと大人のペアがストロークプレイを競います。 場 三好カントリー倶楽部(みよし市黒笹町三ヶ峯1271番地)	対 小学生以下の児童とその引率をする大人 定 36組72名 	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 名古屋市中区新栄一丁目49-10 HP http://aichi-kyo-spo.com/ 電 052-241-9101 休 土日祝 申 郵送・FAX・HPにて、8/19(月)～9/13(金)。申込多数の場合は抽選。
生涯学習地域連携講座(小牧市) 「よくわかるオリンピック講座」 10/12(土) 13:30～15:30 内 いよいよ2020東京オリンピックまであと1年。近代オリンピックから現代オリンピックまでの歴史と文化を知り、日本にやってくる世紀のスポーツの祭典への理解を深めます。 講師:中京大学 スポーツ科学部 教授 来田 享子 氏 場 小牧市公民館 4階 視聴覚室	対 愛知県内にお住まいの方 定 60名	一般財団法人こまき市民文化財団 こまなびサロン 小牧市小牧二丁目107番地 HP 「こまき市民文化財団」で検索 電 0568-77-8269 申 HP・往復はがき・窓口(返信用はがき持参)にて、8/1(木)～9/20(金)必着。申込多数の場合は抽選。※詳細はHPをご覧ください。 主催:愛知県生涯学習推進センター、小牧市教育委員会
家族で楽しむトレッキング 10/19(土) ハイク隊 9:30～12:00 アタック隊 9:30～14:00 内 スクール形式で講師をむかえ、トレッキングの注意事項や歩き方、今回の行程説明等の場を設け楽しく歩きます。 場 東海自然歩道 岩屋堂・岩巣山(瀬戸市)	対 小学生とその家族または保護者(子ども1名に対して保護者1名以上) 定 20家族50名 	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 名古屋市中区新栄一丁目49-10 HP http://aichi-kyo-spo.com/ 電 052-241-9101 休 土日祝 申 郵送・FAX・HPにて、9/2(月)～22(日)。申込多数の場合は抽選。

〈お知らせ〉

学びネットあいち情報提供機関募集中！

情報提供機関になると、「学びネットあいち」等をとおして、様々な生涯学習情報(講座・イベント、施設、講師、ボランティア、教材など)を発信することができます。詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。

学びネットあいち HP: <https://www.manabi.pref.aichi.jp/>

愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち





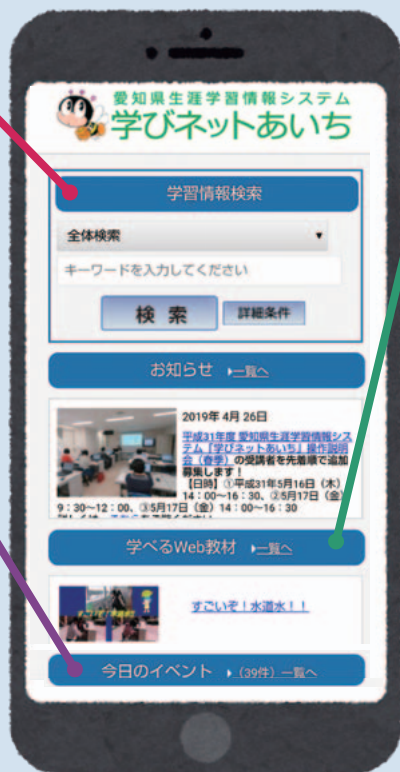
愛知県生涯学習情報システム 学びネットあいち

学習情報検索

「検索」をクリックすると「学びネットあいち」に登録されている全ての学習情報を見ることができます（項目ごとに表示）。キーワードで絞り込みもできます。

今日の講座・イベント

講座・イベント情報に登録されている情報が表示されています。カレンダーを使って日にち別の情報を調べることもできます。



学べるWeb教材

Web上で動画等の教材を見ながら学習ができます。

その他、情報誌「まなびいあいち」のバックナンバーや、情報提供機関の紹介など、様々な情報がご覧いただけます。

スマートフォン用
サイトはこちら



学びネットあいち

<https://www.manabi.pref.aichi.jp>

令和元年度
愛知県高等学校
総合文化祭

アートフェスタ

高校生の
文化の祭典！

入場
無料

開催 8/24(土) 8/25(日) 愛知芸術文化センター（地下鉄栄駅・名鉄瀬戸線栄町駅すぐ）

舞台 部門

詳しいタイムテーブルはホームページで！

8/24(土)

大ホール 開演13:00 終演15:30

マーチング 郷土芸能 吟詠

バトントワーリング ジャズ

8/25(日)

コンサートホール 開演13:30 終演15:40

日本音楽 合唱 吹奏楽

器楽・管弦楽 フィナーレ

小ホール 開演10:00 終演15:00

演劇 ボランティア 放送

文芸（講演会）部門

8/24(土) 10:00～12:00

アールスペースA

※午前中のみ一般参加が可能です

パネル発表 部門

8/24(土) 13:00～15:30

8/25(日) 13:30～15:40

ホワイエ

自然科学 ボランティア

◆上演中など会場の都合により入場をお控えいただくことがあります。
◆撮影は出演校関係者に限ります。また別途撮影規定にご留意下さい。

ホームページ

<https://aikoubun.com/>

QRコードでアクセス ▶



主催・お問合せ

愛知県教育委員会生涯学習課

▶052-954-6781

愛知県高等学校文化連盟事務局

▶052-953-5188



編集 後記

池上彰氏と芸術監督の津田大介氏との対談が企画された、「あいちトリエンナーレ2019」のプレイベントに参加しました。名古屋まちなか会場である円頓寺地区の、古いものと新しいものが同居し、整然としていない「ごちゃごちゃ感」が魅力であるという話には、逆転の発想で眼から鱗。トリエンナーレの現代アートが、この「ごちゃごちゃ感」と融合し、新しい愛知の文化として根付くとしたら素晴らしいと納得した1時間でした。（E.I）

